



地域で暮らし続けるための選択肢拡大を目指す スマートフォン講座

携帯電話会社から講師を招き、いきいきサロンで**スマートフォン講座**を開催しました。誰でも参加できるように、全員が同じ貸出用スマートフォンを使って一斉に操作。今回は「入門編」ということで、大きな一歩となりました。

● 概要

日時 令和6年8月7日 13:30～15:30
場所 特別養護老人ホーム かなめ一倫荘
参加者 中央東地区部会の皆様（計18名）
テーマ **スマートフォン講座**
主催 中央東地区部会 ボランティア委員会
講師 株式会社（携帯電話）
協力 千葉市社会福祉協議会中央区事務所
千葉市生活支援コーディネーター弁天圏域
千葉市生活支援コーディネーター中央区

● 目的

- ・地域活動の活性化
- ・デジタルディバイド（情報格差）解消による地域資源の活用促進

● 役割・担当

- ・情報提供
- ・連絡調整
- ・第2層生活支援コーディネーターに対する支援

● 内容1 はじめてのスマホ講座「入門編」

「そもそも、スマートフォンとは何か」という説明から始まり、画面の触れ方や画像・動画撮影、通話等、基本的な機能や操作方法、活用法などを教わりました。全員が貸出用スマートフォンを1台ずつ利用して一斉に操作。講師のほかにアシスタントが2名つき、全員の操作状況を確認・補助。丁寧に分かりやすく、円滑な進行でした。

☺ 参加者の声「何となく使っていたが、理解できてよかった。」



● 内容2 個別相談

基本講座終了後、講師が個別相談に応じました。

☺ 参加者の声「誤作動の原因が分かり、解消できた。安心した。」



わいわい楽しそう

● 結果・効果

- ・地域活動が**活性化**しました。
- ・デジタルディバイド（情報格差）解消の第一歩を踏み出すことができました。

● 生活支援コーディネーターより

スマートフォンの活用により、日常生活から防災まで必要な情報を幅広く入手することができます。また、ビデオ通話による交流、買い物、安否確認など、地域で暮らす高齢者を支える様々な活動やサービスを利用しやすくなります。地域で暮らし続ける上で、選択肢の幅が広がることを期待できます。

発行・連絡先 **千葉市生活支援コーディネーター中央区 坂本（さかもと）**

所在地 〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-10-20

社会福祉法人焔徳会 特別養護老人ホーム新千葉一倫荘内

電話 **070-3105-8246**（平日9:00～17:00）

FAX 043-243-0860

E-mail sc-chuoku@koutokukai.sakura.ne.jp

担当地区 中央区全域

